

エコセンター建設中

白山市にあるコープいしかわ本部の敷地内では、組合員から回収したチラシを圧縮するなど加工し、リサイクルをすすめる「エコセンター」の工事が進んでいます。2月の大雪の影響を受けて一部遅れてはいますが、稼働に向けて建設中です。(エコセンターはリサイクルセンターから名称を変更しました。)



食の安全・安心コラム

行政に消費者の意見を伝える取り組み

コープいしかわでは毎年、金沢市が実施する「金沢市食品衛生監視指導計画（案）」への意見公募に対し、意見書を提出しています。今年3月にも募集に応じ意見書を提出しました。行政が行う意見公募（通称パブリックコメント）の目的やその意義についてご紹介します。

意見公募手続 (パブリックコメント制度) とは？

パブリックコメント制度とは、行政期間が政策を実施し、政令や行政指導指針を定める際に、あらかじめその案を公表し広く市民から意見・情報を募集する手続きです。金沢市では、条例に基づいて「意見公募手続」を実施しています。提出された意見に対して個別に回答はありませんが、募集実施結果を公表する際に、意見の概要と市の考え方などをホームページなどで公表しています。

食品衛生監視指導 計画(案)ってなあに？

都道府県や政令指定都市等は、国内で製造・流通している食品が、食品衛生法で定められた規格や基準に沿っているかを確認するため、食品の製造・販売施設を訪問して衛生状態や食品の取り扱い方を調査・指導することや、食品の抜き取り検査を実施する等の業務をおこなっています。自治体がおこなう食品衛生に関する監視や指導のための年度計画のことを食品衛生監視指導計画といいます。



✔ どうして コープいしかわが 意見を提出するの？

生協では組合員が願う暮らしを実現するために、消費者の権利の確立や社会制度の充実に取り組んでいます。消費者の立場を広く社会的に表明するために、自治体が募集するパブリックコメントの提出を行っています。

今年の監視指導計画 (案)の主な変更点

- ・施設の立入検査に関する事項でアニサキスによる食中毒の予防を重点監視項目として記載
- ・HACCPによる衛生管理導入の推進について手引書に基づく説明会を開催する点

意見・要望

これらの変更点も踏まえ、以下の通り意見書を提出しました。

市はノロウイルスによる食中毒は他の原因物質に比べ最も多く発生しているため、全ての施設に対して、従事者の体調管理や手洗い等基本の徹底を指導することを計画されていますが、重点監視業種及び監視回数では小規模な飲食店（10～50人の宴会ができるもの）は2～3年に1回となっています。全国的に増加傾向のアニサキスも含めて、魚介類販売店など原因食品となる生食用魚介類を取り扱う小規模な飲食店については、年1回の監視指導を行うことを要望します。特に発生原因として多いとされる不顕性感染の調理従事者に関する啓発・指導の徹底もお願いします。

市は肉類を生食用として提供する飲食店等に対して重点的に監視指導を行う計画ですが、この数年、シカやイノシシのような野生の肉「ジビエ」がブームとなっており一般の方が野生の動物の肉を食べる機会も増えています。ジビエには寄生虫やウイルスなどによる感染症の原因となることが懸念されます。ジビエ料理を提供する飲食店についても監視指導の徹底をお願いします。